

テーマ説明シート

テーマ	遊休地を活用した公共施設の脱炭素の推進
担当部署	環境局環境保全部脱炭素推進課
テーマ概要 ・ 現在抱える問題点や 解決したい課題 ・ 想定する提案（例）	<p>【テーマ概要】</p> <p>千葉市内に所有する遊休地を貸出できる民間企業や団体を募集するとともに、オフサイト PPA の設置場所確保に関する持続的なアイデアを募集する。</p> <p>※Power Purchase Agreement（電気購入契約）の略</p> <p>【現在抱える問題点や解決したい課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千葉市は、国から「脱炭素先行地域」に選定され、その一環として、2030 年度時点の公共施設の電力消費に伴う CO2 排出量実質ゼロに取り組んでいる。 ・公共施設でのオンサイト PPA や農地等でのオフサイト PPA などの取り組みを通じて再生可能エネルギー導入を進めているが、2030 年度に向けて、さらに脱炭素の取り組みを加速する必要がある。 ・公共施設の脱炭素の推進のため、オフサイト PPA による再生可能エネルギー導入を進めており、太陽光発電に適した土地を更に確保する必要がある。 <p>【想定する提案（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間企業や団体が市内に所有する遊休地の貸出
関連する千葉市の取り組み	千葉市脱炭素先行地域づくり事業 https://www.city.chiba.jp/kankyo/kankyohozen/datsutanso/decarbonizationleadingarea.html
市の財政負担	あり ・ <input checked="" type="checkbox"/> なし ・ 今後検討 ・ 未定
参考情報（HP等）	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉市と連携する民間事業者が土地を借り受け、太陽光発電設備の設置を行う。 ・太陽光発電設備により発電した電力は、市内公共施設へ供給する。 ・土地の利用期間は 20 年間（工事期間除く）を予定。 ・必要面積は 10,000 m²以上が望ましいが、応相談。 ・土地の状況（起伏が激しい、日陰が近い、立木や残置物が多い、海岸に近い等）により、太陽光発電設備の設置が困難と判断する場合がある。 <p>PPA 等の第三者所有による太陽光発電設備導入について（環境省）</p> <p>https://www.env.go.jp/page_00545.html</p>